

# 令和4年度 地域活性化活動助成事業活動概要

岩国市立柱野小学校

## ◆ 活動名 未来へ！しぎの『しあわせ総会』の取組

### 1 はじめに

子どもたちと保護者、地域の方が集う『しあわせ総会』を開催し、学校や地域のよさと課題を共有し、今できることを考えて実行していくことで、さらなる学校や地域の活性化と元気創出につなげるために本活動を実施することとした。

### 2 活動の概要

#### (1) しあわせ総会

##### ① 熟議 (4月28日)

子どもたちと保護者、地域の方で熟議を実施することで、学校や地域のよさと課題を再確認し、共有できた。そして、それぞれの立場で、自分たちができる取組について考えた。



##### ② 児童会 (5月6日)

熟議を受けて、児童会を開き、自分たちにできることや続けたいこと、大切にしたいこと等を話し合った。

##### ③ 熟議報告会 (5月8日)

参観日や学校運営協議会で、児童会で話し合ったことを、子どもたちが発表した。ふるさとのよさを発見し、活用・継承していくことについて提案して、未来のふるさとのために働きかけようとする姿勢が見られた。



## (2) 地域ふれあい活動

### ① 秋季運動会 (9月17日)

保護者や地域の方と一緒に演技したり、準備したりすることで、多くのふれあいがもて、地域とともにある学校の行事の一貫となった。



### ② 柱野ふれあいスポーツフェスタ (11月5日)

子どもたちと保護者、地域・スポーツ団体の方が、学校に集いフェスタを開催した。オープニングは、伝統として受け継いできた「柱野太鼓」を、日々見守ってくださる方への感謝の気持ちを込めて披露した。その後、グラウンドゴルフやペタンク、子どもたちが企画したゲーム等をたくさんの方に楽しんでいただいた。スポーツを通したふれあい活動からは、一体感が生まれ、みんなの笑顔があふれた。



**第8回 柱野ふれあいスポーツフェスタ**

令和4年11月5日(土)  
場所 岩国市立柱野小学校  
※雨天の場合は体育館と教室で実施

8:10 ~ 参加開始 (体育館前) 懇親しやわい 運動会ご準備ください!!  
8:30 ~ オープニング 柱野の伝統による町太鼓演奏 「獅子舞(民謡・村舞)」(体育館)  
8:00 ~ 5校ふれあいスポーツ (運動場)  
・グラウンドゴルフ ・ペタンク ・雑技げ  
・児童も奉茶タイム  
11:00 ~ くじ抽選大会 (運動場)  
12:00 ~ 終了

主催 柱野ふれあいスポーツフェスタ実行委員会  
後援 柱野小学校運営協議会 柱野町地区同会連合会  
柱野町地区公民館連合会 柱野町民会連合会  
柱野小学校体育連盟 柱野小学校PTA  
ローソンプロダクト販売店

お問い合わせ先  
柱野小学校  
TEL: 06-1006  
FAX: 0627-46-1589

### ③ 奉仕活動 (12月4日)

保護者や地域の方と協働して、ボランティア清掃を実施した。子どもたちの通学路等をきれいにすることができた。



### ④ 三世代交流しめ飾り作り (12月22日)・とんど祭り集会 (1月13日)

師木野地域で受け継がれてきたしめ飾りの製作体験を通して、地域の方とふれあい、経験をもとにした技を学ぶことで尊敬の念が育まれた。とんど焼きを通して、地域に残る文化や歴史を知ることができた。



## ⑤ その他のふれあい活動



学校安全ボランティアの会



柱野カルタ



六呂師 いきあう体験



夏祭り



岩国よいこ踊り



旧山陽道巡り

等

## (3) ふるさと元気創出活動

柱野元気創出協議会を立ち上げたことで、しぎの（六呂師・叶木・柱野）について、多くの人に知ってもらおうとする気運が高まった。



(保護者作成)

## 3 おわりに

### (1) 成果

熟議を子どもたちと保護者、地域の方が参加して実施したことが、ふるさとについて考え、知るよい機会となった。そして、学校や地域のよさと課題が共有され、それぞれの立場で、課題解決に向けた取組が進んでいった。子どもたちには、地域への感謝や貢献への意欲が高まるとともに、よりよい学校を主体的につくろうとする姿勢が見られるようになった。

また、学校や地域の課題解決に向け、子どもたちが動き出すことで、保護者や地域の方も同じ目的のもとに支援や活動にかかわってくださるようになってきた。熟議や地域ふれあい活動等を通して、家庭や地域との団結力や一体感がさらに高まった。

### (2) 課題

今後も、「未来へ！しぎの『しあわせ総会』」の取組や地域ふれあい活動等を継続的に実施していくことが必要である。学校や地域の双方向での活性化と元気創出のために、学校を核とした地域づくりや人づくりを実践していきたいと考える。

最後に、本活動のために貴重な助成金を拠出していただいた山口県教育会様に対して、心より厚くお礼申し上げます。